

(3) 出張中の災害（私有車で出張中に自動車と正面衝突した事例（第三者加害））

様式第1号

公務災害認定請求書

大分県と記入します。 請求書を所属長に提出する年月日を記入します。

共済組合員証	<input checked="" type="checkbox"/> 不使用
健康保険組合員証	<input type="checkbox"/> 使用

*認定番号	
-------	--

該当する□にレを記入します。

地方公務員災害補償基金 大分県 支部長殿	請求年月日 → 令和 ○年 ○月 ○日
	請求者の住所 ○○市○○町○○番
下記の災害については、公務により生じたものであることの認定を請求します。	氏名 おおいたたろう 大分太郎
	被災職員との続柄 本人
所属団体名 → ○○市	所属部局・課・係名（電話番号） ○○部○○課
1 被災職員に関する事項	共済組合員証・健康保険組合員証記号番号 ○○第 ○○○○号
	氏名 おおいたたろう 大分太郎 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 ○○年 ○月 ○日 生（○○歳）
	職名 ○○課課長補佐 該当する□にレを記入します。 → <input checked="" type="checkbox"/> 常勤 <input type="checkbox"/> 常勤的非常勤
	災害発生の日時 令和 ○年 ○月 ○日（○曜日）午 ^前 後 11時20分ごろ
	災害発生の場所 ○○郡○○町（国道○○号）
	傷病名 腹部外傷、顔面、左下腿挫創
	傷病の部位及びその程度 腹部、顔面、左下腿 約1ヶ月の入院加療を要する。

請求者は被災職員又は遺族（死亡事案）です。

災害発生日における満年齢を記入します。

医師の診断書に基づき記入します。

任命権者単位で記入します。

*受理	令和 年 月 日	*認定	令和 年 月 日
*通知	令和 年 月 日		<input type="checkbox"/> 公務上 <input type="checkbox"/> 公務外

〔注意事項〕

- 請求者は、*印の欄には記入しないこと。また、該当する□にレ印を記入すること。
- 「職名」の欄には、職員が災害を受けた当時の職名を、例えば自動車運転手、車掌、守衛、主事、技師、教諭、船員、用務員、作業員、巡査、消防士等と記入すること。
- 「2 災害発生の状況」又は「*5 任命権者の意見」の欄の記入に当たって別紙用紙を用いるときは、本欄には「別紙のとおり」と記入し、その別紙について所属部局の長の証明を受け、又は任命権者の意見の記入を求めること。

4 「*5 任命権者の意見」の欄中	には、下記の16種類の区分番号を記入すること。		
01 医師・歯科医師	02 看護婦	03 保健婦、助産婦	04 その他の医療技術者
05 保母・教護・寮母等	06 船員	07 タイピスト・キーパンチャー	08 電話交換手
09 調理員	10 道路補修員	11 養護学校教員	12 養護学校教員以外の教育公務員
13 警察官	14 消防吏員	15 清掃業務員	16 その他の職員

- 「請求者の氏名」の欄は、記名押印することに代えて、自筆による署名をすることができる。

「①誰が（死亡事案以外は「私」）、②何のために、③いつ、④どこで、⑤誰と、⑥何をしているときに、⑦どのようなことが原因で、⑧どうなったので、⑨どうした」について詳しく、具体的に記述してください。

2 災 害 発 生 の 状 況	私は、○月○日午前10時30分頃、○○市で行われる会議に出席するため、私有車で市役所を出発した。		①②
	○○郡○○町（国道○○号）の道路を走っていた午前11時20分頃、前方より急に乗用車が中央線を越えてきたので、相手車を避けようとしてとっさにハンドルを左に切ったが、相手車はブレーキをかけた様子もなく、ついに避けきれ、正面衝突した。		
	私の車は前の方が大破し、ドアが開かなかったので運転席にじっとしていたが、顔からは出血がひどく、意識も半ば薄れかけたところ、救急車の人が入って私をかかえ出しているのに気がついた。		⑦⑧ ⑨
	そして、救急車で○○病院に搬送され、治療を受けたものである。		
* 3 の 所 長 の 証 明 部 局	1 及び 2 については、上記のとおりであることを証明します。 令和 ○年 ○月 ○日 所属部局の { 所在地 ○○市○○町○○番 名 称 ○○市○○部○○課 長の職・氏名 課長 ○ ○ ○ ○		
4 添付する資料名	<input checked="" type="checkbox"/> 診断書 <input checked="" type="checkbox"/> 現認書又は事実証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 交通事故証明書 <input checked="" type="checkbox"/> 第三者加害報告書 <input type="checkbox"/> 時間外勤務命令簿の写 <input checked="" type="checkbox"/> 出勤簿の写 <input checked="" type="checkbox"/> 見取図 <input checked="" type="checkbox"/> 経路図 <input type="checkbox"/> 関係規程 <input type="checkbox"/> 定期健康診断記録簿の写 <input type="checkbox"/> 既往歴報告書 <input type="checkbox"/> X線写真 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 示談書 <input checked="" type="checkbox"/> その他		該 当 す る □ に レ を 記 入 し ま す。
* 5 任 命 権 者 の 意 見	<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">1 6</div> <p>本件は出張途上における負傷であり、公務上の災害と認められる。</p> <p>令和 ○年 ○月 ○日</p> <p>任命権者の職・氏名 ○○市長 ○ ○ ○ ○</p>		

○添付資料について（P16～P17を参照）

災害発生の状況について、文章及び災害発生状況図だけでは説明が難しいときは、災害発生の現場の写真等を添付してください。

その他の資料としては、事務分掌表の写、勤務割表の写などが必要です。

○事実証明書のとき

「災害が発生したことを①いつ、②どのようにして知ったか、③そのときに知りえた災害発生状況、④災害が発生したことを知ってからとった措置」について記述してください。

○現認書のとき

他の記載例を参考にしてください。

(支部様式第1号)

現 認 書
 事 実 証 明 書

(被災職員の所属) 〇〇市〇〇部〇〇課		(被災職員の職・氏名) 課長補佐 大分太郎	
災害発生状況(現場の状態を詳しく記載)	〇月〇日午前11時50分頃、〇〇警察署から課長補佐の大分太郎が交通事故にあい重傷であるとの連絡を受け、急遽、課長の指示で事故現場に行ったところ、		①②
	すでに警察が現場検証を終え、事故車は見あたりませんでした。ガラスの破片は多数残っていました。それで大分太郎が入院している病院に行き、事情を		③
	聞こうとしましたが、症状が重く、本人からは聞くことができませんでした。		④
	医師の話では生命に別状はないということで安心しました。		
	警察の話では、相手方の居眠り運転のようであり、一方的な相手の過失による事故であるとのことでした。		③
現認(証明)者の証明	上記のとおり相違ありません。 令和 〇 年 〇 月 〇 日	住所 〇〇市〇〇町〇〇番 所属 〇〇市〇〇課〇〇係 職 〇〇係長 氏名 〇 〇 〇 〇	

〔注意事項〕

- 被災現場に目撃者がいる場合には現認書を、目撃者がいない場合には被災者、警察からの連絡を受けた者、被災の状況を確認した者が事実証明書を作成すること。
- 現認書又は事実証明書のいずれか該当する□にレ印を記入し、作成者の自筆とすること。

請求書に記載された内容と同じかどうか確認し、異なっていれば、その理由を診断書に記入し、担当者の確認年月日及び認印を付してください。
(例：異なる理由は、〇〇〇であることを医療機関に確認しました。)

診 断 書

住所 〇〇市〇〇町〇〇番
氏名 大分太郎
生年月日 〇〇年〇月〇日生

傷病名 腹部外傷、顔面、左下腿挫創

上記負傷のため全治まで、約1ヶ月間の加療を要する見込み。

初診年月日 〇年〇月〇日

上記のとおり診断致します。

〇年〇月〇日

〇〇市〇〇町〇〇番地
〇〇病院
医師 〇〇〇〇 印

療養期間について、当初の見込みより長くなったとしても傷病名が同一のときは、診断書は一通のみ提出してください。

初診年月日を必ず記入してもらってください。

事故発生状況報告書

保険証明書 番号	第〇〇〇〇〇号	当事者	甲(加害運転者)	氏名 〇 〇 〇 〇 (電話) 〇〇-〇〇〇〇	
自動車の番号	大分〇〇あ〇〇-〇〇		乙(被害者)	氏名 大分太郎 (電話) 〇〇-〇〇〇〇	
天候	晴・曇・ 雨 ・雪・霧	交通状況	混雑・ 普通 ・閑散	明暗	昼間 ・夜間・ 明け方 ・夕方
道路状況	舗装 { してある してない	歩道(両・ 片) { ある ない	直線 ・カーブ 平坦・ 坂		
	見通し { 良 い 悪 い	積雪・凍結			
信号又は標識	信号 { ある ない	駐・停車禁止 { されている されていない	その他標識		
速度	甲 車両 〇〇 km/h (制限速度 〇〇 km/h)、乙 車両 〇〇 km/h (制限速度 〇〇 km/h)				
事故現場に於ける自動車と被害者との状況を 図示して下さい。	事故発生状況略図(道路幅をmで記入して下さい。)				
	<p>至 〇〇 m 至 〇〇</p> <p>国道〇〇号</p> <p>自 車 ▲ 相 手 車 □ 進 行 方 向 ↑ 信 号 □〇〇□ 一 時 停 止 ⊥ 人 間 人 自 転 車 } オ ー ト バ イ } ○</p>				
上記図の 説明を書い て下さい。	<p>〇年〇月〇日午前11時20分頃、〇〇方面へ向って車を運転中、</p> <p>急に〇〇〇〇の運転する車が中央線を越えて来たので、私は道路の</p> <p>左端にブレーキを踏みながら進み、対向車を避けようとしたが、避</p> <p>けきれ、正面衝突した。</p>				

別紙交通事故証明書に補足して上記のとおりご報告申し上げます。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

報告者 甲との関係 ()
乙との関係 (本人)

大分太郎

第三者加害事案において、被災職員が独断で示談を行うと、基金の求償事務に支障が生じることがありますので、そのようなことがないように確認のため、この念書を提出してもらいます。

(支部様式第6号)

念 書

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 ○○郡○○町 (国道○○号) において

○○○○ の不法行為により 大 分 太 郎 の被った災害に

関し、地方公務員災害補償法による補償を受けた場合は、私が加害者に対して有する損害賠償請求権を同法第59条第1項の規定によって基金が補償の価額の限度において取得行使し、かつ、賠償金を受領することに異議のないことをここに書面をもって申し立てます。

なお、あわせて下記の事項を遵守することを誓約します。

- 1 加害者と示談を行おうとする場合は、必ず前もって貴職にその内容を申し出ること。
- 2 加害者側に白紙委任状を渡さないこと。
- 3 加害者側から金品を受けたときは、受領の月日、内容、金額(評価額)を漏れなく、かつ、遅滞なく貴職に届け出ること。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

住 所 ○○市○○町○○番地

氏 名 大 分 太 郎

地方公務員災害補償基金

大 分 県 支 部 長 殿